



### 舟形分署の歴史に幕

3月28日、最上広域舟形分署閉署式が行われました。昭和48年3月1日に開所した舟形分署。最上広域消防署南支署での新体制に移行するため、37年間の歴史に幕を閉じました。

式では、舟形町消防団3分団第5・6分と舟形消防署が消火訓練で放水をし、舟形町の安心安全な生活を支えた消防分署に別れを告げました。

4月1日から最上広域消防署南支署としてスタートします。



### ほほえみ保育園卒園式

3月26日、ほほえみ保育園で第2回卒園式が行われました。42名の卒園児は保育証書を手にと将来の夢を発表しました。なかでも、平賀正義くん(福寿野)「大きくなったら、水中カメラマンになりたい。」と話していました。

「小学校に行ったら、好きなものを見つけてください。嬉しい時、楽しい時はおうちの人に教えてください。」と伊藤幸一園長と約束。4月からは、目を輝かせたピカピカの1年生ですね。



### 甲子園で応援！

3月21日、舟形町出身の庄司秀幸監督が率いる山形中央高校が高校第82回選抜高校野球大会の21世紀枠として出場しました。舟形町からもたくさんの方が応援に駆けつけました。

日大三高(東京)に敗れはしたものの、山形中央野球を思う存分発揮しました。また、2年生の大山拓さん(堀内出身)は、出場機会はなかったもののベンチ入りし、「夏に必ず甲子園に戻ってきます。」と力強く話していました。



### 堀小卒業式

3月18日、各小学校で卒業式が行われました。

堀内小学校では、4名が卒業。6年間の「思い出」と中学校生活への「希望」を胸に新しいスタートを踏み出します。

地域の大きな情熱と、先生・お父さん・お母さんの深い愛情に育まれたみなさん。本当にご卒業おめでとうございます。





## 舟中卒業式

3月16日、少し寂しげな小雨の中、厳かに「舟形中学校卒業式」が行われました。須藤愛貴さんと海藤夏稀さんが、「舟形中学校で過ごした日々を忘れずに歩いていくことを誓います。」と後輩と恩師、そして両親へのメッセージとともに答辞を読み上げました。「ともに過ごした日々を胸に抱いて飛び立つよ独りで未来の空へ」いきものがかり「YELL」の合唱が、3年間の想いと未来への想いとともにより体育館を包みました。

いつの間にか雨は止み雲の間から春の光が指し、いよいよ門出の時…。それぞれが選んだ道を進みます。



## 小さな親切

3月17日、舟形小学校へ(社)「小さな親切」運動本部より、地域の推薦によって選ばれる「小さな親切」実行章が贈られました。今回の受賞は、地域の老人クラブとの交流や日頃の心配りが評価されてのものです。

井上洋子校長より手渡された、児童会運営委員長の芳賀成くんは「これかからも『思いやり』を持って地域の方と触れ合っていきたい。」と話していました。



## 奥の細道は未来への道

3月17日、尾花沢市歴史文化専門員の梅津保一氏を迎えた地域学講座が、町文化財保護委員会の主催のもと行われました。

梅津氏は「奥の細道は未来へつながるもの。今、実は団塊の世代を中心に『松尾芭蕉』と『奥の細道』に注目しています。猿羽根山公園の歴史文化遺産を活用した産業振興を。」と話されました。



## 長生きの秘訣は「働くこと」

3月15日、石川ツ子さん(長沢1)に長寿褒賞が送られました。石川さんは、明治44年生まれの数えで100歳。趣味は和裁で、以前は着物なども自分で縫っていたそうです。長生きの秘訣はなんですか？とお伺いすると「若い時にとにかく一生懸命働いたこと。」としっかりしたお声で答えていただきました。

朗らかな笑顔が印象的な石川さん。末永く元気にお過ごしください。





## 第1ゲート通過！

3月14日、舟形町冬季ゲートボール大会が生涯学習センターで行われました。参加者は約50名。地区ごとに抜群のチームワークを発揮しました。

結果は次のとおりです。

- 1位長沢A
- 2位太折A
- 3位舟形太折B



## これからの地域づくり

3月14日、舟形町中央公民館で地域づくり講演会「これからの地域づくりに求められるもの」が行われ、約120名が参加しました。講師の高崎経済大学の櫻井常矢氏は、「行政と地域の『縦』のつながりではなく、地域の『横』のつながりと話し合いが大切。」と具体的な例を挙げ話されました。

参加者の一人は「地縁の中に『志』縁を取り入れ、地域の担い手の一人として頑張りたい。」と話していました。



## ふなっ子も卒業

3月13日、ボランティアサークル「ふなっ子」が活動の締めくりに若あゆ温泉の清掃を行いました。

「ふなっ子」の高校3年生13名も卒業の季節。後輩に想いを託し、新たなスタートを切ります。



## 3年後の成人式に向けて

3月12日、町内の高校生3年生45名が中央公民館に集いました。今回行われた「成人式に向けての懇談会」は、3年後の成人式を自分たちの手でつくりあげようと企画されたもので、初めての試みです。中学校の恩師も交えて、近況報告やこれからの夢について語り合いました。

鍛冶裕希さん(西堀)は「大学で知識を深め、将来は舟形町に貢献したい」と話していました。半数の方が将来は舟形町での活躍を希望。3年後の成人式、そして将来が楽しみです。





### 生活習慣病予防教室～運動編～

3月9日、中央公民館で、生活習慣病予防のための「ウォーキング教室」が行われました。約20名が参加したこの教室は日常的に運動を取り入れることで、生活習慣を改善しようといわれました。

ウォーキングは、目標脈拍数に近づける運動強度で行うことが大切。運動前後での自分の脈拍を知ること、ストレッチの仕方などを新庄市体育協会の三原先生から学びました。参加者の1人が「これからは姿勢や歩幅などにも気をつけて歩きたい」と話していました。



### チェアビクスって何？

3月8日、冬場の運動不足を解消しようと「チェアビクス教室」が高齢者・パワーリハビリテーション指導員の伊藤彩さんを講師に迎え、中央公民館で行われました。

「チェアビクス」とは、椅子に座って行うやさしいエアロビクスのこと。膝に負担がかからず、手と足が違う動きをすることで脳の活性化にもつながります。約20名の参加者は、音楽に合わせて爽やかな汗を流していました。



### ふれあい卓球大会

3月7日、生涯学習センターで「第4回ふれあい卓球交流大会」が行われました。55名の参加者は白熱したラリーを繰り広げました。結果は次のとおりです。

【男子】Aクラス1位伊藤春雄(内山)／Bクラス1位大場文雄(長沢3)／Cクラス1位沼澤博(長沢3)

【女子】Aクラス1位八鍬沙也夏(長小6年)／Bクラス1位伊藤ハツ子(長沢3)／Cクラス1位沼澤ノリ子(長沢1)



### ひな祭り

3月3日、ひな祭りのこの日、舟形若あゆ温泉で「甘酒」が振る舞われました。

野尻春雄さん(大平)らのお雛様に春の優しい日差しが降り注ぎました。

## Old Kyu News(平成22年3月)



### 生活習慣病予防教室～食事編～

3月3日、生活習慣病予防のための「料理教室」が開催されました。食事バランスガイドをもとに、現在の食事が自分に合った量かを確認。特に、ごはん150gの計測では「いい経験になりました。」と参加者が話していました。

1日の目安は1,800kcal。今回のメニューは600kcalです。

きのこののりあえ

鶏肉のごまソースかけ

ごはん(150g)

じゃがいもとえびのそぼろあんかけ

## Old Kyu News(平成22年2月)



### パートナーズフェスティバル

2月28日、パートナーズフェスティバルが約50名の参加のもと中央公民館で開催されました。山形県栄養士会の白石克子さんが「食育を考える」をテーマに講演。地元の食材を使った郷土料理や家族団らんの食事の大切さを話されました。その後、町食生活改善推進協議会の方が「納豆汁」や「寒ダラ汁」などを振る舞いました。

また、参加者の家族有志でJ-POPグループGReeeeNの「キセキ」を合唱。暖かな歌声が響き渡りました。



### 冬の農業の現状

2月16日、奥山町長らがタラの芽・うるい・こごみなどの冬期農業に積極的に取り組んでいる町内農家の視察を行いました。農家の方から、冬期農業をはじめた経緯やこれからの経営などについての説明を受けました。

豪雪地帯である舟形町。積極的に取り組んでいる農家の方々をモデルとして、新たな農業や産地づくりが期待されています。





### はじめての「わらじ」

2月21日、舟形若あゆ温泉で約20名参加のもと、今昔民芸品作りが行われました。奥山総一郎さん(福寿野)と佐藤寛司さん(西又)を講師に迎え、昔ながらのわら細工に挑戦。わらじやわらぐつを作りました。

舟形若あゆ温泉では、年間を通じて様々なイベントを開催しています。3月もひな祭りや舞踊ショーを企画しています。皆さんのお越しをこころよりお待ちしております。



### 雪でも...雪だから元気！

2月21日、ほほえみ保育園のお父さん達でつくる「ほほえみ男組」が若あゆ温泉イベント広場で「雪まつり」を行いました。親子約50名が参加し、イグルーと呼ばれる「かまくら」をつつたり、チューブスライダーに乗ったりして雪遊びを満喫しました。

なお、後ろに見える巨大雪だるま「若あゆくん」は高橋光明さん(富田1)ら「富田ボランティアの会」の方々が今年も作成。ありがとうございました。



### 輪で話と和を

2月19日、中央公民館で舟形町老人クラブ連合会による老連ワナゲ交流会が行われました。この交流会は冬期間に体を動かすきっかけづくりと老人クラブの交流を目的に毎年行なっているもので、120名が参加。春を思わせる日差しが降り注ぐ中、思い思いに輪を投げました。

優勝は、阿部信子さんら幅Aチーム。15名の方が参加した幅町内会は、毎日のように練習されているそうです。



### 窓口がより便利になります

2月15日、戸籍の電算化が始まりました。電算化は、これまで手書きであった戸籍をコンピューターに登録し、より正確で迅速な処理を行えるようにするものです。

セレモニーでは奥山町長や信夫議長らがテープカットを行いました。待ち時間を少なくするとともに、より親切で明るい、皆さんに愛される「役場窓口」を目指します。





### 全国のどぶろくが集結

2月13、14日、舟形町生涯学習センターと長沢小学校を会場に第5回「全国どぶろく研究大会」in舟形が開催され、北海道から熊本県までの17都道府県、38の「どぶろく特区」から70銘柄のどぶろくが舟形町に集まりました。

よりよい「どぶろく」をつくるために、どぶろくコンテストや情報交換会、280名が参加しての試飲会・交流会を行いました。



### 高齢者の食育講座

2月12日、食生活改善推進員による「高齢者の自立のための食育講座」が保健センターで行われ、舟形老人クラブの会員14名が参加しました。高齢期の食事は「低栄養に気をつけること」「偏らず色々な物を食べること」「おかずをきちんと食べること」などが大切です。

参加者は、鱈のおろし煮、キャベツとツナの和え物、簡単ちらし煮、じゃがいものスープ、うぐいす餅の5品に挑戦しました。



### 次の一手

2月11日、加藤一二三九段らプロ棋士を招いての「親子ふれあい将棋教室」が行われ、親子ら70人が参加しました。子どもたちは「多面差し」でプロ棋士に挑戦。アドバイスを受けながら一手一手、駒を進めました。

加藤九段は「将棋を指す上で『対局前と後のあいさつ』『ピンチの時にもチャンスの時にも焦らないこと』がとても大切です。」と話しました。



### 交流の絆は変わらず

2月4・5日、児童交流で舟形小学校5年生が東京都代沢小学校を訪れました。新型インフルエンザの影響から例年より遅い交流となりましたが、みんなの「絆」に変わりはありません。久々の再会を喜び、交流を深めました。

また、児童らは社会科見学で浅草や国立博物館の土偶展などを訪れて舟形町とは違った魅力を体験してきました。

## Old Kyu News(平成22年2月)



### 鬼は外、福は内

2月3日、舟形ほほえみ保育園で節分の豆まきを行いました。園児はが用紙や空き箱などを使って自分でつくった鬼の面をかぶって登場。自分が直したい「泣き虫の鬼」や「意地悪の鬼」を退治しようという想いを込めました。

代表園児の「福男」が「鬼は外、福は内、福は内」と大きな声で豆をまきました。

## Old Kyu News(平成22年1月)



### 校内スキー大会

1月31日、町内3つの小学校で校内スキー大会が行われました。

堀内小学校では、個人競技はもちろんのこと、全校リレー、親子競技や地域の方も参加の「みかんひろい」などが行われ「地域の行事」となりました。

また、同校では体力を向上させようと、1年を通じて毎日ランニングするなどし、その成果は140日間欠席「0」を数え、体力のある元気な児童がたくさんいます。



### 山形中央高校甲子園へ

1月29日、凍てつく寒さの中ひと足早い「春」が舞い込みました。県立山形中央高校が第82回選抜高校野球大会の21世紀枠出場校に選ばれ、初の甲子園切符を手に入れました。

皆さんご存知のとおり、チームを率いる庄司秀幸監督は太折出身。また、1年生で内野手の大山拓さんは堀内出身。もちろん二人とも舟形中学校野球部出身です。

庄司監督は、「私が現役の時に果たせなかった甲子園。子ども達とかなえることができ本当にうれしい。」、大山さんは、「確実な守備で二遊間を死守する。大舞台でも平常心でプレーしたい。」と話しています。

21世紀枠での出場は県勢初。去年の秋季東北大会は、準々決勝で秋田商に敗れたものの、0-1の9回サヨナラ負けと東北王者に惜敗。実績はもちろん、「感謝心」を掲げるこのチームは、率先して学校周辺の清掃活動に取り組むなどしていることも選考理由として高く評価されたようです。

現在3年生の近藤大志さん(西堀)、加藤学さん(堀内)ら先輩たちの歴史が積み重なった成果ではないでしょうか。

みんなで応援しましょう！





## 家庭教育講演会

1月27日、ほほえみ保育園で約40人の保護者が参加して、家庭教育講演会が行われました。子どもソーシャルワーカーの吉住和子さんが「今こそ親像をすりこむ子育てを」と題して講演。「いい親像」を残す子育ての大切さを学びました。

また、「参加して観る」がテーマの保育参観も行われ、「鬼のお面」作りに参加したり、お当番やおやつを食べる様子を観たり、子ども達の成長を感じる一日になったようです。



## 教育功労表彰

1月27日、教育功労者表彰式が行われ、太田教育委員長が受賞者に表彰状を手渡しました。受賞者を代表して、空手競技個人形で活躍する坂上愛さん(堀内)が「本日はありがとうございました。これからも努力していきます。」と話しました。

この表彰は、町の教育、芸術、文化の向上、発展に貢献のあった方に毎年行われており、今年度は19名の個人、1つの団体の方が受賞しています。

なお、小・中学生の部の表彰は、各学校で行われます。



## 真木野で御柴灯

今年1年の家内安全と五穀豊穡を祈願する「御柴灯」が各地区で行われました。1月23日に行われた真木野町内会の御柴灯では「お地蔵さま」も一緒に火にあたります。

このお地蔵さまは、真木野地蔵菩薩と言われ、子宝や子育て地蔵として深く信仰されています。毎年12月には小野枝美子さんが中心となって真木野婦人会が着物を作ってお地蔵さまに着せるなどして、地域で大切にしています。



## 光生園でそばの振る舞い

1月12日、光生園に入居する方に定泉寺住職の梅津法聖さんが美味しいそばを振る舞いました。

昨年梅津さんのご厚意により実施され、「最上早生」を使ったそば50食分を皆さんの前で実際に打っていただきました。梅津さんのそばへのこだわりは、雪室に貯蔵したそば粉を「雪室そば」と商標登録するほどで、腕前も一流。

食べた方は「こんなに美味しい十割そばを食べる機会はない。つるつるしこしことも美味しい。」と感激していました。





### みんなでジャンプ！

1月17日、新春恒例の「第23回新春町民なわとび大会」が開催され、28チーム、407名が参加しました。2人が跳び縄をまわして8人で跳ぶ、団体の部と、連続なわとびの時間を競う個人の部が行われ、交流を深めました。結果は「広報ふながた1月号」をご覧ください。

一般の部に参加された皆さん、筋肉痛は治りましたか？

### 新春講演会



### 舟形町商工会新春講演会

1月15日、舟形町商工会の新春恒例の講演会が中央公民館で行われました。山形県商工会連合会長の小野木覚氏が「夢を追いかけて30年」と題してご講演をいただきました。小野木氏は「中央に販売し、地方にお金を集めることが地域に活性化につながる。」と話されました。

また、講演会に先立って、昭和36年から続く舟形町商工会の結団式が行われました。4月より最上町、大蔵村商工会とともに「もがみ南部商工会」として新しいスタートを切ります。



### 「水木団子」の飾り付け

1月14日、舟形ほほえみ保育園で、小正月の「水木団子」の飾り付けを行いました。これは、五穀豊穡を祈る伝統行事を園児たちに体験してもらおうと、舟形町老人クラブ連合会(会長佐藤景雄さん)と一緒に行ったものです。食紅で色づけされた色とりどりの団子やお飾りを大きな水木に飾りました。

園児を代表して、海藤さくらさん(紫山)らが「一緒に飾り付けをして楽しかったです。どうもありがとうございました。」と話しました。



### 消防出初め式

1月10日、舟形町消防団の安全祈願祭が中央公民館で行われ、今年1年の無事故・無火災を祈願しました。その後、舟形本町通りで各分団による祝賀放水も行われました。

昨年は、消防団の予防消防の徹底と町民の皆さん一人ひとりの防火意識の高さから、「無火災」の舟形町。今年も安全安心な町になるようにみんなで努力しましょう。



## Old Kyu News(平成22年1月)



### 祝！250万人

1月9日、舟形若あゆ温泉が250万人目の利用者を迎えました。平成5年8月に開業してから、16年と5カ月目での達成です。平成16年に改築し、昨年は第2源泉を開湯するなど、皆さんお一人おひとりのご愛顧に支えられ営業をしています。

記念すべき250万人目となった小松光栄さん(西堀)は「毎日のように舟形若あゆ温泉に入りに来ています。足腰が元気になるお湯です。」と話していました。



### 御柴灯

1月7日、舟形八幡神社で「御柴灯」が行われ、今年1年の家内安全と五穀豊穡を祈願しました。古くなった御札や破魔矢などを燃やして身払いを行うこの行事は、毎年「七草」の日に行われる恒例行事で、舟形連合町内会と八幡神社氏子の皆さんが中心となり実施しています。

この御柴灯は、町内各地区においても行われ、伝統が受け継がれるとともに地域交流の場としても重要な役割を果たしています。

## Old Kyu News(平成21年12月)



### 初詣は猿羽根山へ

12月31日～1月3日まで、猿羽根山地蔵尊へ初詣ができます。冬期間は閉鎖となっている猿羽根山ですが、年末年始にかけては通行できます。

ご家族、友達、恋人と猿羽根山へ初詣に出かけてみてはいかがですか？



### 良いお年を

12月29日から1月3日にかけて公共施設が休業となります。なお、舟形町役場では期間中、出生、婚姻などの戸籍届出はできません。詳しくは、広報ふながた12月号のふれあい広場をご覧ください。

皆さん、良いお年をお迎え下さい。



### 善意の車いす

12月25日、新庄市のパチンコ店「夢屋」さんから光生園にアルミ缶のリサイクルによる車いす1台をいただきました。また、以前から機能訓練や余暇活動の一環として使わなくなったパチンコ台などをお借りしております。誠にありがとうございます。

この日は、クリスマスパーティーも行われ、泉会の皆さんが美しい踊りを披露しました。地域に支えられ、楽しい1日となりました。



### 新庄自動車学校に感謝

12月22日、新庄自動車学校の管理者の伊藤茂さんより、舟形ほほえみ保育園の園児全員に反射材付きの動物マスコットをいただきました。園児達は今年6月に「かもしかクラブ」の活動の一環で同自動車学校を訪れ、安全な道路の渡り方などの交通ルールを教えてもらいました。

子ども達の交通安全への意識向上のご協力、誠にありがとうございます。



### まちづくり審議会が答申

12月21日、まちづくり審議会(委員長庄司正宏さん)が平成22年度の主要事業審査の答申書を町へ提出しました。この委員会は行政施策の運営状況の審査や評価を行うもので、今回は来年度の12事業について審査しました。

事業を点数で評価するとともに、町民が希望をもてる事業及び安全安心なまちづくりにつながるような事業を優先されるようなどと答申。今後も町民と町が協力して進める協働のまちづくりのために、皆さんの声を活かした政策推進を進めます。





## 選挙管理執行に尽力

12月21日、叶内壽男さん(長沢2)に選挙制度120周年を記念した総務大臣表彰が県より伝達されました。この表彰は、長年、民主政治の確立と選挙の啓発活動に尽力され、顕著な功績を挙げられた方に贈られるものです。

叶内さんは、昭和62年から20年の永きに亘り町選挙管理委員を務められました。また、平成11年から8年間、委員長として町の選挙管理委員会の円滑な運営と適正な選挙執行にご尽力されました。この度は誠にありがとうございます。



## クリスマスお楽しみ会

12月17日、子育て支援センター「みらい」でクリスマスお楽しみ会が開かれました。この会は、ふれあい育児の広場の一環として行われたもので、親子でロールケーキにデコレーションしたり、みんなでゲームをしたりして楽しみました。ロールケーキをととても美味しそうに食べていました。



## 門松がお目見え

12月18日、ほほえみ保育園に南天などで飾られた門松がお目見えしました。この門松は、舟形老人クラブが日本の伝統的な正月飾りに触れ合ってもらいたいと毎年作成しているものです。沼沢新さん(舟形3)が中心になり、秋から準備をして作成していただきました。園児達は立派な門松が玄関に飾られたのを見てとても喜んでいました。



## 総合発展計画策定委員会

12月15日、総合発展計画策定委員会が伊藤光信さん(野)ら25名の委員の参加のもと開催されました。総合発展計画は、町民の皆さんへの2回のアンケート調査や全町内会とのまちづくり意見交換会により、皆さんの意見でつくられます。

今後、「皆さんの思い」とともに委員の方と具体的な策定に入ります。



## ほほえみ保育園発表会

12月12日、ほほえみ保育園発表会が行われました。ほほえみ保育園は園児の保護者や地域の方が大勢集まり、超満員となりました。一生懸命練習したかわいい歌やお遊戯などに会場が割れんばかりの拍手が送られました。

また、今年も少し気の早いサンタクロースがやって来て、園児達にプレゼントを届けてくれました。



## 反射材を活用しよう！

12月10日、若あゆ温泉で交通安全母の会による反射材の配布が行われました。

夕方からの外出は、明るく目立つ服装を心がけ、夜光反射材を活用しましょう。



## 家庭教育講演会

12月10日、山形県家庭教育アドバイザーの小林早苗さんを迎えての「家庭教育講演会」がえんじゅ荘で行われました。小林さんの校長や園長としての体験を交えながら、家庭での子育てのポイントと題して、親・家庭の役割などについて講演しました。

また、第20回ひろすけ童話賞受賞の「ジンとばあちゃんとだんごの木」を朗読すると、感動で涙する参加者もいました。



## 郷土のお弁当を作ろう！

12月10日、郷土のお弁当をつくろうと、NPO里の自然文化研究所が主催した「郷土弁当の研究会」が庄内町で約80名の参加のもと開催されました。舟形町からは、体験教育旅行などを行なっている「若鮎交流塾」の長沢地区婦人会の内山地区の5名が参加。

鮎の田楽、鮎のハンバーグ、かじかの唐揚げ、里芋の肉巻き、秘伝豆と人参の寒天など、長沢地区の食材を活かした料理は大好評でした。





## Hello everyone

12月8日、各小学校の6年生を対象にした今年度2回目の舟形町英語教育研究会(会長井上洋子校長)の合同英語活動が行われました。先生はお馴染みの阿部フオード恵子先生。ハローソングなどの英語の歌や、自己紹介に挑戦し、「I can play baseball!」など自分の出来ることや得意なことを英語でみんなに発表しました。

阿部フオード恵子先生は、「自信をもって自分のことを相手に伝えることが大切です」と話していました。



## 収穫感謝祭

12月4日、堀内小学校で創立記念日に収穫感謝祭が行われました。青空のもと行われた「餅つき」では、地域の方をお手本に児童が挑戦。悪戦苦闘しながらもおいしそうな餅が完成しました。

杵からつきたての餅をちょっとだけつまみ食した児童は、「甘くておいしい」と話していました。雑煮餅やあんこ餅で自然の恵みを満喫しました。



## 私達の健康は私達の手で

12月2日、玉姫殿を会場に食生活改善推進協議会の創立30周年記念式典が約60名の参加のもと行われました。調和のとれた栄養、運動、休養で健康づくりを推進し、「食改」の名で親しまれているこの協議会。町内会への健康づくりメニューの紹介などを中心に地域に即した健康づくりを展開しています。

式典で「私達の健康は私達の手で」と話した沼澤紀美子会長。61名のヘルスマイトは今後も皆さん健康を支えていきます。



## 商工会新設合併へ

12月1日、最上町、舟形町、大蔵村商工会の新設合併に向けた調印式が行われました。保養センターもがみを会場に行われたこの合併調印式には、舟形町商工会からは伊藤宏会長らが参加し、合併契約書に署名しました。

新しい商工会の名称は「もがみ南部商工会」となる予定で、4月1日の設立に向け設立委員会を開催するなどして準備を進めます。商業、工業、農業などの連携と活性化のために中心組織として重要な役割を担います。



## 新型インフルエンザにご注意を

新型インフルエンザウイルスは、大部分の人に免疫がないため感染力が強く、国内は秋以降に患者数が急増しています。かかっても大部分の方は軽症のまま回復していますが、ぜん息や糖尿病などの「基礎疾患」を有する方は無い方に比べ入院するリスクが高く、その中でも高齢者の場合は重症化する傾向がみられます。

人ごみを避ける、マスクの着用、咳エチケット、こまめな手洗いうがいなど基本的な予防が重要です。



## 舟形1収穫祭

11月23日、舟形第1町内会で約60人が参加のもと収穫感謝祭が行われました。体験実習館の畑でとれた野菜を使った料理づくりや餅つきをして今年の収穫に感謝しました。また、工夫を凝らしたゲームで世代を超えて交流を深めました。

この行事は、地域の和を広げる行事として定着しています。



## 知事と語る

11月30日、「知事と語ろう市町村ミーティングinふながた」が町中央公民館を会場に約150名の参加のもと開催されました。農業や雇用、医療、縄文の女神についてなど15の質問をした町民の方と「心の通う温かい県政」「活気溢れる山形」を掲げる吉村県知事が直接意見を交換しました。

詳しくは、「広報ふながた12月号」で紹介します。



## 歌声響く

11月28日、「コールせせらぎ」(代表沼沢光子さん)演奏会が町中央公民館で開かれました。22人が「ビリーブ」「手紙」などを披露。美しい歌声は約130人の観客を魅了しました。

また、小学生9名の器楽クラブも特別出演しました。





## SLが走ります！

山形新幹線が山形から新庄へ延伸になって、12月4日に10周年を迎えます。これを記念しイベント列車として陸羽東線をSLが走ります。

「SLつばさ10周年号」12月5日(土)

新庄駅(8:45)～小牛田駅(13:04)

「SL湯けむり号」12月6日(日)

小牛田駅(9:18)～新庄駅(12:44)



## 徴税嘱託員

町では収納率の向上を目指して、11月より徴税嘱託員を配置しています。

徴税嘱託員は町内各世帯を回り、町税を主体に保険料、使用料の収納・督促を行います。徴税嘱託員は常に身分証明証を携帯しております。皆さまのご協力よろしくお願いします。

徴税嘱託員

佐々木好(ささきこのむ)新庄市在住



## 特産品を～求評会～

町の農産物などを使い開発した「新しい特産品」の意見をきく「求評会」が、11月25日に開催されました。

この会は、町産業振興本部などが開催したもので、町内商店関係者や生産者など約70名が参加。やまがた地鶏、鮎、紅大豆などを使った料理16品を試食。参加者に大変好評をいただきました。

今後、生産から加工・販売までを地元で行い、特産品開発とともに新しい産業を創出を目指します。

「今回お披露目した特産品」

やまがた地鶏を使った

・やまがた地鶏鍋

・やまがた地鶏の岩塩炙り焼き

紅大豆を使った

・紅大豆豆腐の冷奴

・地鶏揚げだし紅大豆豆腐

鮎を使った

・冷凍鮎弁当

その他

・ヤーコンの紅花漬け

・干しささぎの油いため

・トマトジャム

・縄文の女神のトロフィーなど





### 飯野ワールド炸裂！

11月21日、絵本作家の飯野和好さんの講演会「おっと、痛快絵本の読み語りの旅でい！！舟形の宿」が約70名の参加のもと開催されました。会場の中央公民館に股旅姿で登場した飯野さん。「ねぎぼうずのあさたろう」などの読み語りでは、主人公が戦うシーンで自ら刀を振るうなど「飯野ワールド」が炸裂！絵本の販売とサイン会も行われ、楽しいひと時となりました。



### 地域の力作

11月20日～12月4日までの間、農村環境改善センターで「私の作品展」が開催されています。今年も小学生から高齢者まで約15名、40点以上の作品が展示されています。文化刺繍、鍛金、アリ人形、絵画、編み物、版画など地域の方の素晴らしい作品がご覧いただけます。

短い期間ですが、是非足をお運びください。



### 高齢者フェスティバル

11月20日、高齢者フェスティバルが中央公民館を会場に行われました。

老人クラブのメンバーら約250名が参加し、合唱や踊りなどを披露し、大きな拍手を集めていました。「趣味」や「生きがい」は人生をととても楽しいものにしますね。



### 夢に向かって

11月17日、山形市で活躍しているシェフの富樫勝也さんが母校堀内小学校を訪れました。家庭教育支援事業として行われ講演会で、児童・保護者約60名が参加。富樫シェフはご自身の経験から、夢を実現させるためにも、人に「感謝する」ということが大切だと話しました。

また、シェフの手ほどきで「そば粉のクレープ」に挑戦。巧みな手さばきに感動しながら、親子でおいしいクレープを作り有意義な時間を過ごしました。





## 農林水産大臣賞・山形県ベストアグリ賞

11月13日、山形市の文翔館(旧県庁)において、平成21年度の農林水産大臣賞と山形県ベストアグリ賞の表彰式が行われました。

(有)舟形マッシュルーム(代表取締役長澤光芳氏)が、マッシュルームの周年化による安定生産と食品の安全性の確保、環境にやさしい生産技術の確立等が評価され、両賞を受賞しました。



## PTAの新たな取り組み

11月11日、舟形小学校を会場に山形県家庭教育アドバイザーや小中学校PTAら約70名の参加のもと舟形町PTA交流会が行われました。この交流会は、昨年度まで実施していた町PTA研修大会が50回をもって終了したことから、単位PTA間の交流や情報交換の場を設けるために今年度から開催されたものです。

交流会は、各小中学校の単位PTAが取り組んだ家庭教育活動を発表するという形で行われました。



## 五橋中収穫感謝祭

11月11日、仙台市立五橋中学校の収穫感謝祭にお米や旬の野菜をお届けにあがりました。このお米は5月に教育旅行で舟形町を訪れた生徒達が、田植えを行ったものです。

交流を行なっている34名の「舟形の家族」が参加し、もちつきなどをして生徒と再会を喜び合いました。



## 新橋で大人気！

11月4～5日、サラリーマンのまち「新橋」で舟形町をPRしました。

港区と舟形町は「商店街友好都市との交流に関する基本協定」を結んでいることから実現したこの企画。食彩工房の「芋煮」、松原の「松原鮎」、小国川観光の「どぶろく」がお客さんに大人気でした。



## 丹精込めた作品

舟形町総合文化祭が14日まで開催中です。舟形町芸術文化協会作品展などすばらしい作品が展示されています。皆さま、ぜひ足をお運びください。



## 芸術の秋

11月3日、町中央公民館を会場に第21回芸能フェスティバルが開催されました。21団体、約250名が参加。踊り、歌、詩吟、三味線などが披露され、「芸術の秋」一色に染まりました。



## 栄誉

このたび、舟形町防犯協会長の原田久雄さん(福寿野)が、長年に渡る、防犯協会の健全な発展と安全なまちづくりの推進活動が広く認められ、個人に贈られる全国防犯功労章では最高位の「金章」を受章されました。

この受章を記念し、最上地区防犯協会連合会(会長最上町長高橋重美氏)が祝賀会を開催し敬意を表しました。



## ナイスショット！

11月2日、60名が参加して舟形町グラウンドゴルフ秋季大会が若あゆ温泉多目的広場で開催されました。起伏の激しいコースにもナイスショットが数多くみられました。結果は次のとおり。

### 【男子の部】

- 1位: 信夫哲雄さん(富田2)
- 2位: 長谷川英雄さん(舟形4)
- 3位: 真見修一さん(舟形4)

### 【女子の部】

- 1位: 大場昇子さん(長沢1)
- 2位: 佐藤千代子さん(長沢1)
- 3位: 佐藤昭子さん(長沢1)



## Old Kyu News(平成21年10月)



### 紫山町内会の交流

10月25日、紫山町内会のグラウンドゴルフ大会が行われました。同町内会が毎年、行なっているもので、今年もたくさんの方が参加しました。

若あゆ温泉多目的広場に笑い声が響き渡るとともに交流が深まりました。



### 各小学校で文化祭

10月25日、町内の各小学校で文化祭が行われました。

中でも、「さくらさくら」の琴の演奏で始まった、舟形小学校の舟小祭では、「みんなの心を一つに輝け舟小祭！！」のテーマのもと劇や合唱などを発表。練習の成果を家族や地域の皆さんの前で堂々と発表しました。



### 心に届く、舟友祭

10月24日、舟形中学校で舟友祭が行われました。「Story～感動のステージを今あなたに～」をテーマに合唱コンクールなどが行われました。心に響いた素晴らしい合唱でした。

また、VSバザーや展示などでも舟中生の力を存分に発揮していました。



### 若あゆグラウンドゴルフ大会

10月23日、若あゆ温泉多目的広場を会場に「若あゆグラウンドゴルフ大会」が行われました。

16ホールの常設の会場で行われ、約90人が参加秋晴れの青空のもと交流を深めました。



### 真っ赤なリンゴ

10月16日、ほほえみ保育園の年長さんが若あゆ温泉のリンゴのもぎとりをしました。

園児たちは、自分でとった真っ赤に実ったリンゴをおいしそうに食べていました。



### とぐろを巻いた〇〇

ニョロニョロ！蛇がとぐろを巻いているような珍しい形のこの「さつまいも」。伊藤光子さん(野)が親戚からいただいたそうです。きっと掘るのも大変だったのでは？



### 米寿を迎えられたへ

10月13日、数えて88歳の米寿をお迎えの皆さん、26名に賀詞などのお祝いの品をお届けにあげました。

大正、昭和、平成とご家族、舟形町発展のためご尽力をいただきました。

これから寒くなりますので、お体をご自愛いただき、ますますのご長寿を心からご祈念いたします。



### 町民1人1スポーツ

10月11日、舟形中学校グラウンドなどを会場に第17回舟形町スポーツフェスティバルが開催されました。

少し肌寒い1日ではありましたが、グラウンドゴルフなど8種目に約500名が参加。日頃の練習の成果を発揮し、交流を深めました。





## 町民の森へ

舟形町と大石田町の境にある薬師の森、いわゆる「町民の森」へ、10月4日、西堀町内会の皆さん15名が散策に出かけました。

西堀町内会では縄文の女神出土の地として、西ノ前遺跡はもちろん町内の文化財や自然資源の保全と活用をすすめようと活動を行っています。今回は、その一環として町民の森を訪れました。

参加者は、ブナ林の森林浴でリフレッシュ。日頃の疲れが癒されました。



## 石川遼選手に負けるな！

10月3日、市町村親善ゴルフ大会が県民ゴルフ場を会場に行われ、最上地区の各市町村から140名が参加。一般の部と、シニア・レディースの部に分かれてスコアを競い合いました。

一般の部では正野直弥さん(金山町)が、シニア・レディースの部では笹原教弘さん(金山町)が優勝。また、団体の部では新庄市が優勝しました。



## ようこそ！舟形町へ

10月2日～4日、舟形町の普段の生活を「見たい」「聞きたい」「感じたい」「味わいたい」と大手前高校の2年生、77名が舟形町を訪れました。若鮎交流塾(代表叶内富夫さん)が主体となり受け入れました。

共有林枝打ち、炭焼き、猿羽根山遊歩道整備、畑収穫体験、ホームステイなどで五感を使って舟形町の魅力を体験しました。

皆さまのあたたかい歓迎、ありがとうございました。



## 子育て支援住宅の竣工式

10月1日、ひだまりタウンで新たに建築する子育て支援住宅の起工式と安全祈願祭が行われました。

子育て支援策の一環として、今回建築する住宅は、前回と同様に3LDKのメゾネットタイプ。5世帯が入居可能で、大地熱による融雪装置を設置します。建設費は、7,763万円。工期は3月下旬の予定です。

## Old Kyu News(平成21年10月)



### 秋の舟形を歩く！

9月30日、10月1日、健康づくり教室が行われ、(財)新庄市体育協会の三原茂先生をお迎えし、ウォーキングの基礎を学びました。

生涯学習センターで開催した教室には、約16名が参加。靴の選び方・はき方、快適なウォーキングのための準備運動などを学習した後、実際に2.5kmの距離を30分かけて歩きました。

参加者は「すごく勉強になりました。これからも続けていきたい。」と話していました。

## Old Kyu News(平成21年9月)



### 五橋中が稲刈りに挑戦！

9月30日、仙台市五橋中学校の2年生の186名の代表者3名が稲刈りに訪れました。

5月に田植え体験をした内山地区の学習田でかまを使った手刈りに挑戦。まるごと体験実行委員会(委員長小野幹雄さん)の方に指導を受け、くい掛けにするまでの作業を行いました。

収穫したもち米は、11月の収穫祭にお届けにあがります。



### まちづくり意見交換会開催中

第6次基本構想に対して、皆さまのご意見を頂戴するために「まちづくり意見交換会」が9月28日の木友町内会をかわきりに町内各地で開催されています。

町長ら三役と各課長がお邪魔いたしますので、よりよい構想作成のために意見をお聞かせ下さい。

また、アンケートへのご協力もありがとうございました。



## Old Kyu News(平成21年9月)



### 河川清掃

9月27日、河川一斉清掃が行われ、約1,200名の方からご協力をいただきました。

小国川など地域の河川を中心にトラックにして14台分、約2,200kgのゴミを回収しました。近年、ポイ捨て禁止などの意識が根付いたことなどにより、ごみは少なくなっているようです。

これからも町の川がいつまでもきれいであるようにご協力よろしくお願いします。



### 長生きの秘訣は？

9月24日、沼澤清吉さん(一の関)に長寿褒賞の賀詞が贈られました。沼澤さんは、明治43年生まれの数えで100歳で、趣味は園芸、読書、絵画など。長生きの秘訣は何ですか？とお伺いすると、「塩分を控えて『酢』を摂ること」だそうです。

この度は、本当におめでとうございます。これからも健康にはご留意いただき、また色々なお話をお聞かせ下さい。

## Old Kyu News(平成21年9月)



### 秋晴れの運動会

9月19日、ほほえみ保育園でほほえみ保育園運動会が行われました。子宝太鼓の演奏で始まった運動会は、秋晴れのもとたくさんの応援と園児達のがんばりにより盛大に開催されました。

なかでも、年長組さんの親子競技「天地人」では、親子で協力して障害物を乗り越えるたびに盛大な拍手が送られました。また、昼食は愛情たっぷりのお弁当を味わっていました。



### 新しい遊具が登場！

9月18日、あゆっこ村公園内の遊具がリニューアルし、3～6歳と6～12歳児を対象とした総合型遊具2基が完成しました。

富長小学校2・3年生が参加して竣工記念式典が開かれ、子供たちによる使い初めが行われました。参加した子供たちは、2階建ての巨大遊具に大喜びしながらチューブスライダーやネットつり橋、回転ぶら下がりなどで楽しみました。



### おめでとうございます

9月16日、敬老祝賀会が中央公民館で行われ、今年数えて77歳の「喜寿」を迎えられた95名と結婚50周年の「金婚」を迎えられた12組のご夫婦の皆さんへ賀詞や祝品が贈られました。

多年に渡り地域や舟形町のためにご尽力いただき、誠にありがとうございます。これかかもよろしく願いいたします。



### ふながた若鮎まつり

9月12日～13日、第29回ふながた若鮎まつりがアユパークふながたで開催されました。町内外から13,000人のお客様が訪れ、焼き鮎や鮎ごはんなど、舟形町の旬の味覚を堪能されました。

ステージでは、若鮎カラオケ大会、町芸能文化発表会、小学生による踊りや太鼓、ワッショイパレード、小金沢昇司さんの歌謡ショーなどたくさんの催しが繰り広げられました。

皆さまのご協力により盛大に開催することができました。ありがとうございました。



### 水害の教訓

最上川流域を襲った「昭和44年8月洪水」から40年目を迎え、「昭和44年8月洪水巡回パネル展」が舟形町役場入口ホールで開かれています。

この洪水による被害は、庄内最上を中心に舟形町を含め32市町村におよび、死者2人、負傷者8人、家屋の全壊流失13戸、半壊床上浸水1,091戸、床下浸水3,834戸、農地浸水等18,000haと甚大なものでした。

現在も、忘れてはいけない教訓として、河川整備やハザードマップの作成がすすめられています。





### Tシャツが語るまつりの歴史

ふながた若鮎まつりの29回の歴史を振り返ろうと、歴代の「若鮎Tシャツ」の展示が舟形町役場の窓口で行われています。

今年の「若鮎Tシャツ」は、2種類。1枚1,500円でまつり当日の会場で販売します。数に限りがありますのでお早めにお求めください。

9月12～13日は「第29回ふながた若鮎まつり」へ是非おいで下さい。



### 議会で若鮎まつりをPR

9月9日、舟形町議会議員が、背中に若鮎まつりのトレードマークの「若鮎」が踊る「若鮎Tシャツ」を着用して、決算審査特別委員会に望みました。

舟形町議会議員によるこのような取り組みは今回初めてで、若鮎まつりのPRに繋がればと実現したものです。

また、舟形町役場職員も「若鮎Tシャツ」を着用して、まつりをPRしています。



### お買い物は舟形町で

9月7日、今年度の第2弾となる20%プレミアム付き地域商品券が発売されました。この商品券は、舟形町商工会員事業所などどこでも使うことができるほか、まんさく、JAガソリンスタンドでもお使いいただけます。

また、9月中に商品券でお買物いただいた方から抽選で、商品券などが当たる「ふながた元気！生活応援キャンペーン」を実施します。

この商品券は、平成22年2月14日までご利用できます。お早めにお買い求めいただき、舟形町のお店をご利用ください。



### 秋晴れのもと

9月6日、舟形町テニス協会(会長大場政人さん)の主催により、約40名の参加のもと第15回舟形若あゆオープンテニス大会が開催されました。

会場の若あゆ温泉テニスコートでは、男女シングルスとダブルスの種目に分かれ熱戦を展開。コート狭しとラリーを繰り広げ、秋晴れの青空のもと爽やかな汗を流していました。



### 一球入魂！？

9月6日、舟形町勤労者秋季野球大会が町民や町に勤務する方ら約150人、8チームの参加のもと行われました。会場の町民グラウンドは、好プレーそして珍プレーで歓声と笑顔に包まれました。

初出場初優勝の快挙を果たしたチーム「Breakerz」のキャプテン高橋浩太さん(長沢3)は「今大会の優勝チームが出場する尾花沢市・舟形町・大石田町交流大会でも必ず優勝したい。」と話していました。



### 世田谷のコンビニで舟形町をPR

9月5～6日、世田谷代沢小学校前の「ローソン代沢五丁目店」で舟形町特産品コーナーが開設され記念イベントが開かれ、いも煮やマッシュルーム料理を振る舞って舟形町をPRしました。

この企画は、代沢小学校が創立130周年を迎え、舟形小学校との児童交流も20周年を迎えたことをきっかけに、同店店長で「代沢親児の会」会長の原宏之さんのご協力を実現したものです。

これから、舟形町の旬の味覚をコンビニを通じてたくさんの方にお届けできます。



### タスキを繋ぐ

9月6日、第49回新庄・最上地区市町村対抗駅伝が福田運動公園を会場に1市4町1村の6チームの参加のもと開催されました。小学生から一般の男女10区間33.0kmで熱戦を繰り広げました。

紫のタスキを繋いだ舟形町チームは第6位に終わりましたが、山口太陽さんが第5区間5.0kmで14分59秒の区間新記録を樹立、他の選手も大健闘しました。





## 食事を通して

8月28日、中央公民館で町内小中学校の母親委員ら約50名の参加のもと家庭教育講演会が行われ、県家庭教育アドバイザーの八鍬幸子氏が「すこやかに育つ食事」をテーマに講演しました。

子どもにとって楽しい家庭が一番。栄養的にもバランスのとれた食事はもちろん、家庭でできる食事を通してしつけの大切さや夫婦が仲の良い家庭の大事さをお話いただきました。

参加者の一人は、「食事を通してできる親子・夫婦のコミュニケーションの持ち方など勉強になった」と話していました。



## 学生による認知症予防講演会

8月20・21日、愛知県立大学文学部社会福祉学科佐野治先生のゼミの学生6名が町内10地区に出向き「認知症予防について」の講演会を行いました。高齢者198名が参加し、「自分の孫のようだ」と学生から若いパワーをもらっていました。

学生も「あたたかく迎えていただき、真剣にお話を聞いてもらい、福祉の勉強をしてきて良かった。また、何かのお役にたきたい。」と話していました。



## 奉納さばね山相撲大会

8月24日、さばね山相撲大会が猿羽根山相撲場で開催されました。この大会は、猿羽根山地蔵尊に奉納する伝統行事で、約250年前に力自慢の男たちが相撲を取ったことが始まりとされています。

小学生68名、中学生17名、高校生8名が参加。小学生の部では、北の湖杯のほか、学年ごとに個人戦と団体戦などが行われました。集まった大勢の観客が、土俵に上がった「力士」に盛んに声援を送っていました。



## 舟形の未来を託すこの一票

8月30日は、第45回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査の投票日です。

選挙当日、不在になる予定(仕事・冠婚葬祭・旅行等)の方は、8月19日～29日まで期日前投票ができます。入場券を持参のうえ役場保健センターまでお越しください。ただし、国民審査の投票につきましては、8月23日(日)からとなります。

詳しくは、広報「お知らせ版」8月14日号をご覧ください。





### 真っ赤な絨毯(じゅうたん)

太折地区では、サルビアなどの花々が見ごろを迎えています。

是非、ご覧ください。



### 西堀40周年

8月14日、西堀町内発足40周年記念式典が西堀公民館で約100名の参加のもと開催されました。式では歴代の町内会長に感謝状を贈呈し、祝舞などでお祝いしました。

「西堀の豊かな自然と人の優しさを大切に受け継いでいきたい」と土井智絵さん(舟形小6年)が小学生を代表してあいさつしました。

「縄文の女神」が出土するなどした40年の西堀町内会の歴史に新たな1ページが加わりました。



### 富田まつり

8月14、15日、富田町内会で八幡神社奉納のまつりと前夜祭が開催され、神輿が練り歩きました。

新庄最上で一番大きいと言われる雄大な「万灯神輿」が夏の夜に照らし出され、お盆に帰省した方なども沿道にのりだし、担ぎ手の勢いに魅了されていました。



### 盆がきたきた長沢へ

8月14日、この地域特有の歌とともに長沢盆踊りが70年ぶりに帰ってきました。中心となって復活を支えた長沢地区盆踊り実行委員会(会長伊藤欽一さん)は、古くからの伝統を引き継ぐとともに、地元の中学生とともに創りあげました

懐かしさに浸り、昔を思い出す人。はじめて踊る盆踊りを見よう見まねで楽しむ人。参加者は約500名。地域が一つになった瞬間です。





### 成人おめでとう！

8月14日、思い出の場所でこれまでを振り返ろうと、会場を従来の中央公民館から舟形中学校に変えて成人式を開催しました。

新成人109名を代表して八鍬大和さん(舟形第一)が「この日を無事に迎えられてうれしい。責任をもった行動をしよう」とあいさつしました。再会を喜ぶとともにこれからの未来について語り合っていました。



### 各地で夏まつり

8月14日、八幡神社奉納のまつりが舟形地区で開催されました。神輿には中学生も加わり、威勢のいい掛け声が町内に響き渡りました。

この時期は町内各地で夏まつりが行われます。是非、足をお運びください。



### 安全運転をお願いします！

8月11日、交通安全対策推進協議会(交通安全協会舟形支部、舟形町交通安全母の会、新庄警察署など)によるドライブマナーキャンペーンが舟形大橋傍のパーキングで実施されました。運転手さんに反射板のついたキーホルダーや冷たい飲み物などを手渡しして安全運転を呼びかけました。

夏は、暑さやなどで気が緩みがちになります。より一層、思いやりのある運転を心がけましょう！



### 第2源泉開湯

8月8日、舟形若あゆ温泉2源泉開湯記念式典が行われました。平成5年にオープンして以来、たくさんのお客様にご愛顧いただいている若あゆ温泉に新たな魅力が加わりました。

2号源泉の湯温は49.8℃、湧出量は毎分84リットル、泉質はナトリウム塩化物温泉。

奥山町長らがテープカットを行った後、紅白まんじゅうを配り開湯を祝いました。

これからも若あゆ温泉をよろしくお願いします。



### 自然と親しむ

8月6日、県B&G海洋センター連絡協議会が主催するマリンスポーツフェスティバルが十二河原を会場に開催され、大蔵海洋クラブ、平田海洋センター、そして舟形海洋センターから約50名が参加し、カヌーやボートで自然を満喫しました。

また、最後にクリーン作戦として十二河原のゴミ拾いを行いました。



### 黙とう

8月6日、苛烈を極めた先の大戦から64年目を迎え、戦没者追悼式が遺族ら約100名の参加のもと行われました。

大戦とその後の苦難の時代を乗り越え、平和と繁栄を築いてきました。こうした時代の歩みに思いをはせながら、先の大戦で戦没された方々に対して哀悼の誠を捧げると共に世界の恒久平和を願いました。



### 介護予防

8月5日、日本介護支援専門員協会長木村隆次氏を講師にお招きし、町内外から100名の参加により「住み慣れた地域でいきいき人生を」～みんなで取り組む介護予防～と題した介護予防講演会が開催されました。

介護を必要とする人を「地域」「ケアマネージャー」「包括支援センター」で支えること、基本チェックリストの活用 of 大切さなどについて話されました。100歳でも元気に食べて歩ける高齢者を目指しましょう。



### 山形県観光物産市

8月4日、七日町通りで山形県観光物産市が行われ35市町村が地元の旬の味覚などをPRしました。舟形町は、鮎やマッシュルームなどで町をPRしました。

また、7日まで山形花笠まつりが開催されます。



## Old Kyu News(平成21年8月)



### 粘りの走り

8月2日、第12回山形県ジュニア駅伝競走大会が蔵王坊平で開催されました。

舟形町からは舟中3年の大鳥由来さんら小学5年生までの10名の男女2チームが出場。男子は28位、女子も28位と健闘。去年のタイムを男女とも縮め、強化策の成果が実りつつあります。

また、クロスカントリー競技には、舟中3年生の井上将太さんから小学4年生までの5名が出場し、健闘しました。



### 100年の歴史

8月2日、「沖の原生誕100周年記念式典・祝賀会」が招待者や住民約150名の参加のもと沖の原水天宮で開催されました。

式典では、沖の原の100年歴史について報告。また、佐藤杏奈さん(舟小3年)らが「おじいちゃん、おばあちゃんいつも笑顔をありがとう。そんな沖の原が大好きです。」と未来に夢を託した作文を発表しました。

祝賀会では、祝宴などでさらに地域の絆を深めました。

## Old Kyu News(平成21年7月)



### お元気ですか？

7月30日、「私達ができる心の健康づくり活動～自殺を減らすために～」と題し、秋田大学の佐々木准教授による講演会が約100人の参加により開催されました。

悩みは誰にでもあること、人を支える言葉、実は地域のつながりが一番重要であることなどについてお話いただきました。

参加者の一人は、「家族にも話してあげたい」と語り、非常に有意義な講演会となりました。



## 夢見心地

7月29日、光生園の夏まつりが開催され、大勢の方が模擬店や大花火大会などで楽しみました。また、大泉逸郎さんによる歌謡ショーが行われ、「孫」などを心を込めて歌っていただきました。あこがれの大泉さんの歌声に会場は大歓声に包まれました。

尚、このまつりはたくさんのボランティアの方に支えられています。ありがとうございました。



## 力を合わせて！

7月26日、新庄玉姫殿などが主催する第4回少年玉玉カップにおいて、舟形ベースボール倶楽部が強豪チームを破り優勝しました。このチームは、舟形町野球スポーツ少年団の3チームの5・6年生で構成され、創立2年目を迎えます。次の大会でも優勝目指して頑張ってください！

(お待ちしております)

このような子ども達の活躍の情報を是非お寄せ下さい！

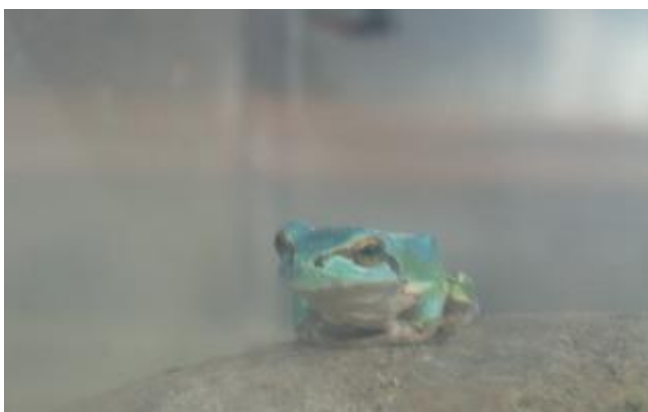


## 威風堂々

7月26日、消防操法大会最上郡大会が行われ、第1分団第1部(幅)が6年連続出場しました。

同地区の大応援団の見守る中でしたが、残念ながら上位入賞はなりませんでした。

長い練習の日々お疲れさまでした。



## 幸福の青い〇〇〇

皆さんがご存じのアマガエルは緑色ですね。なんと、この蛙は、背中を中心に青色です。黄色、青色、黒色、色素で緑色となるそうですが、黄色が抜け落ちた色彩変異で青色になったようです。この珍しい蛙は、水野幸さん(堀内)が発見されました。

幸福の青い鳥ならぬ、青いカエルですね。





### サマースクール

7月25日～26日、港区東麻布協議会サマースクールが開催され、児童ら24名が舟形町を訪れました。この交流は今年で5年目を迎え、ブナ林の散策や川遊びを行って舟形町の魅力を満喫しました。

富長小学校の児童・保護者と交流をしました。



### 町民みんなで

7月22日～8月31日まで、明るいやまがた夏の県民運動が行われます。

7月22日に行われた出発式では運動の重点を確認するとともにほほえみ保育園児による鼓笛隊の演奏が行われました。

夏は、気のゆるみや疲労などで交通事故・水の事故・青少年の非行なども増える傾向にあります。町民みんなで運動を推進しましょう！



### 匠の技

7月21日、小国川で「ダイワ鮎マスターズ南東北大会」が開催されました。大会には東北一円と北関東などから154名が参加し、鮎釣りの技を競い合いました。

尾花沢市在住で小国川FC所属の古川選手が見事優勝に輝きました。また2位にも小国川FC所属の佐々木選手が入り、上位1位と2位を小国川FC所属選手が独占しました。おめでとうございます！



### 交流の証

7月18日～19日、港区三光小学校の児童と保護者41名が舟形町を訪れました。この交流は、富長小学校と堀内小学校が交互に行っているのもですが、今回初めて三光小学校が舟形町を訪れました。

自分たちで打ったそばを食べたり、「一万個の積木」で交流の証「ドリームシティー」を共同で作ったりと、短い間ではありましたが素晴らしい交流となりました。





### 思い出いっぱい

7月18日～20日、長沢小学校と世田谷区山崎小学校の交流が行われ、山崎小学校の5年生56名が舟形町を訪れました。歓迎式では、長沢三吉太鼓で歓迎しました。

あいにくの雨により、楽しみにしていた川下りはできませんでしたが、ウォークラリーや児童宅への宿泊などでたくさんの思い出ができました。



### 新しい家族

7月18日～20日、舟形小学校と世田谷区代沢小学校の交流が行われました。代沢小学校の5年生32名が3日間にわたり舟形町の魅力を満喫しました。舟形マッシュルームやアグリテックなどの施設を見学。児童宅へ宿泊するなど交流を深めました。

お別れの時には、「また会おうね！」と涙とともに約束。新しい家族が増えましたね！



### 風の香も南に近し最上川

7月17日、芭蕉が詠んだ句の句碑を猿羽根山公園に建立する除幕式が約60人が出席のもと行われました。

奥のほそみち大学の梅津保一学長により「おくのほそ道と最上川」と題した講演も行われ、羽州街道の猿羽根山峠から眺めた最上川の景観や芭蕉に思いをはせました。



### ナイスバッティング！

7月12日、町民グラウンドで町民ソフトボール大会が開催されました。3チーム、約40名が参加。珍プレー、好プレーに一喜一憂、参加者の交流を深めました。

優勝した「パペッツ」チームは攻守ともにまとまりがある素晴らしいチームでした。





### 鮎師集結！

7月12日、小国川を会場にシマノジャパンカップ鮎釣り選手権大会が開催されました。遠くは、新潟・山梨などから集まった162名の鮎釣り師たちが技を競い合いました。

しかし、気温も水温も低かったためか鮎の追いが悪く、選手たちは苦戦。釣果としては厳しい結果となりました。

尚、この日釣りあげられた鮎は、小中学校の子ども達の学校給食に提供されます。ありがとうございました。



### どっこい、そおりや！

7月12日、西堀町内会で古くからおこなわれている八幡神社への奉納とともに、出土した縄文土偶へ感謝するおまつりが行われました。神輿を支える担ぎ手の熱気が町内を包みしました。

今年、西堀町内会は40周年の節目の年を迎え、今後、記念式典を予定しているとのことです。



### 地域で支える遊々塾

7月11日、長沢子ども遊々塾が開催され、塾生ほか、親和会、長沢地区連合婦人会、長沢地区連合町内会の皆さん、152名が参加し、ボート遊び等、川で遊ぶ楽しさを体験した。

今回は、山形大学の学生が地域が連携して取組んでいる長沢子ども遊々塾の手法を学びたいと参加。さらに、卒業生の舟形中学校の生徒からイベントをサポートして頂きました。



### わっしょい！わっしょい！

7月11日、木友町内会で山神社奉納のおまつりが行われました。奉納祈願の後、子ども達が神輿を担ぎ、町内を元気いっぱい練り歩きました。

また、光生園を訪れ、利用者と一緒に神輿を担ぐなど町内全体でおまつりを盛り上げました。





### 相撲王国富長小！

富長小学校の児童が相撲で個人・団体に全国大会および東北大会に参加します。

7月8日、選手達は町長室を訪れ、県大会での報告と東北大会・全国大会へ向けた意気込み、相撲の面白さなどについて、町長と熱く語りました。

#### 【大会日程】

わんぱく相撲全国大会：8月2日国技館

東北学童相撲大会：8月20日宮城県



### 七夕

7月7日、舟形ほほえみ保育園で七夕お楽しみ会が行われ、短冊に願いを込めて、笹飾りにつるしました。

土田陸翔くん(舟形3)は「ロケットに乗って宇宙に行きたい！」と短冊に記していました。みんなの願いがかとうといいですね。

あいにくの雨模様ですが、おり姫と彦星は無事会うことができましたでしょうか？



### 英語は楽しい！

舟形町英語教育研究会の合同英語活動が行われ、言語文化専門家の阿部フォード恵子先生を迎えて、町内の6年生54名が歌などを通して英語に親しみました。

長沢小学校の高橋有海さんは「積極的に話すことができた。新しい単語も覚えられてよかった」と話していました。



### 心温まる世界

沢内義明さんの「蟻人形」、成沢強さんの「小品盆栽」、小野幸弘さんの「ウチョウラン」による「三人展」を開催しております。丹誠込めて作り、育てたものですので、是非ご覧ください。

7月10日(金)まで農村環境改善センターにて開催しています。





### 有事への備え

7月5日、長尾地区で消防団夏季非常招集訓練が行われました。この日は、住宅密集地で火災が発生したという想定での延焼を防ぐための放水訓練、河川増水の対策としての水防訓練などが行われました。

また、後半には地域の方の初期消火訓練も行われ、消火器を使用しての消火訓練を行いました。

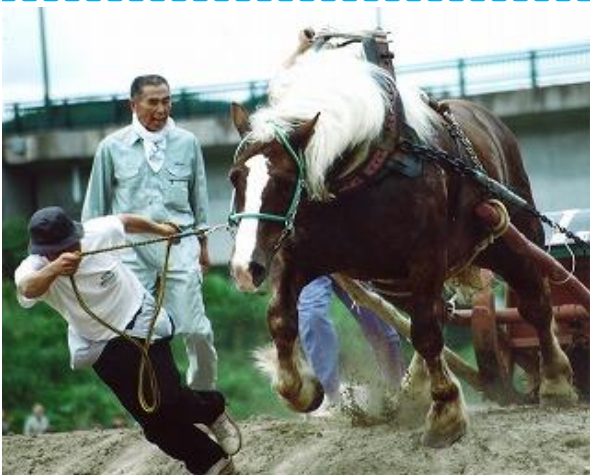


### 太鼓の響き

7月4日(土)、猿羽根太鼓の伝承活動を発展させるため町内の子どもたちを対象に「猿羽根太鼓後継者子ども教室」を開催しました。

講師は、(財)日本太鼓連盟1級公認指導員の龍連山先生です。これから、9月のふながた若鮎まつりでの発表に向けて練習します。

舟形小の沼沢徹太くん(3年)は、「太鼓に興味があったので参加しました。上手に打てるようになりたい」と話していました。



### 躍動！

7月2日、鞍馬写真コンクール審査会が開催され、43名の方々から84点の応募があり、審査員により厳正なる審査を行ったところ、入賞作品が決定いたしました。

グランプリには山辺町の齊藤進さんの作品「まだまだどうした」が輝きました。

入賞作品は、若あゆ温泉に展示しますのでご覧ください。



### 社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で59回目を迎えます。

7月2日、舟形町保護司会(会長伊藤清紀さん)の皆さんが舟形駅や学校で運動の啓発や非行防止のために呼びかけを行いました。



### トライワーク

舟形中学校の2年生が総合学習の一環として職業体験を行っています。特に農業と福祉について学ぶことを目的とし、町内の福祉施設や農家のご協力のもと実施しています。

デイサービスセンター遊楽館で職場体験をしている伊藤友紀子さん(内山)は、「おじいちゃん、おばあちゃんと話すのがすごく楽しい。素晴らしい仕事だと思います。」と一生懸命にお風呂掃除をしながら話してくれました。



### 交流の輪

7月2日、第35回最上広域身体障害者スポーツ大会が生涯学習センターを会場に開催されました。障がい者の体力の増進と交流を目的に、最上広域障害者福祉協会連合会が主催したもので、151名が参加しました。輪投げ、スカットボールなど5種目で8市町村の対抗戦を行ない、舟形町は準優勝でした。

毎回参加しているという斎藤三郎さん(木友)は、「少し緊張したが、練習の成果が出せた。みんなと一緒に楽しくやれたことが一番です。」と笑顔で話してくれました。



### 鮎釣りを楽しんでいただくために

7月1日、鮎釣り解禁にあわせて、町防犯協会(会長原田久雄さん)と新庄警察署が車上狙い防止の防犯パトロールを行いました。

県内外から訪れる小国川の鮎釣りファンに、安心して楽しんでいただくという思いから実施しました。今後も定期的に行う予定です。



### シーズン到来!

7月1日、いよいよ、鮎釣りが解禁されました! あいにくの雨模様となりましたが、たくさんの太公望たちが小国川を訪れています。

小国川漁協によれば、昨年比べて天然遡上鮎の数はまだ少ないものの、放流魚が順調に育っていて、昨年並みの釣果は期待できそうとのことでした。





### 湯の里ひじおり

6月27日、中央公民館で肘折温泉を舞台にした「湯の里ひじおり—学校のある最後の1年」の舟形町上映会が開催されました。3回の上映に約100名の方が足を運びました。

肘折温泉とそこに生きる人々の日常をとらえ語り継ぎたい日本の文化を見つめ直す映画です。

「肘折を見る目が変わった。みんな地域のために頑張っている。自分たちも頑張りたい。」という感想がありました。



### わんぱく相撲全国大会へ

富長小学校6年の西尾浩暉さんが、6月13日に行われたわんぱく相撲山形県ブロック大会で新庄チームとして出場し、第3位の原動力になりました。

8月2日に国技館で行われる全国大会へ3年連続の出場となり、個人戦での上位入賞を目指します。



### 操作はじめ！よし！！

6月28日、第50回の節目にあたる消防操法大会が開催されました。会場のアユパーク舟形は、緊張と熱気に包まれ、20チームが練習の成果を競い合いました。

優勝は、第1分団第10部(幅)が6連覇の偉業を達成。また、7名が個人賞に輝きました。結果は次のとおりです。

- 優勝1-10(幅)
- 準優勝3-6(舟形3・4)
- 第3位4-7(紫山)
- 第4位3-21(太折)
- 第5位2-3(内山)



### 川を愛する

6月28日、「きれいな川で住みよいふるさと運動」が実施されました。約1,400の方が参加して地域の川をきれいにしました。

回収されたごみは、空き缶やたばこの吸い殻などが多いようです。

早朝にもかかわらず、子どもたちもたくさん参加してくれました。「美しい川」をいつまでも残していきたいものです。





### お茶のみ広場in西又

6月27日、西又公民館でオープンハウスこんぺいとう(新庄市)の皆さんを講師に、お茶のみ広場が実施され、高齢者ら14名が参加し、となりぐみ体操や扇子づくりを楽しみました。参加者からは「楽しかった」「また実施して欲しい」などの声も聞かれました。町では介護や認知症の予防講座を実施しています。ご要望の町内会はぜひお申込みください。



### インターンシップ

農業体験を行うため神室産業高校の2年生4人が町内を訪れました。6月23日から3泊4日の予定で町内農家の佐藤昭一さん(長尾)と大場清志さん(長沢一)のお宅に宿泊し、農家の生活を実際に体験します。生徒を代表して、菅真希さんが「専門的な知識を身につけたい」と意欲を語りました。4日間頑張ってください。



### 新庄北高校ブラスバンド演奏を聴く会

6月22日、舟形小学校を会場に町内の小学生が新庄北高校52名による「全国に通用する演奏」を聴きました。曲は「剣の舞」を始め、ヒット曲「羞恥心」などを演奏していただきました。舟形小学校4年生の土井裕美子さんは「音の重なりとマーチングバンドの体の切れが素晴らしかった」と感想を発表。交流は3年目を迎え、子どもたちは「一流」に触れ、夢と希望にあふれた貴重な時間を体験しました。



### 地区中学総体

6月20～21日、最上管内各地で最上地区中学総体が行われ、舟形中学校は日々の努力の成果を発揮しました。卓球・バドミントン・柔道・剣道などの団体や個人で優勝し県大会へ出場を決めました。どの競技も懸命にプレーする姿は、応援に駆け付けた地域の人に感動を与えるものでした。





### 右見て、左見て、わたります

6月17日、ほほえみ保育園のかもしかクラブが新庄自動車学校を訪れました。道路の渡り方や車の降り方など、自動車学校の先生の指導のもと学習しました。



### 青少年育成町民会議

6月17日、青少年育成町民会議総会が行われました。昨年度の「花いっぱいコンクール」で優秀賞を受賞した長尾町内会(会長八鍬國昭さん)が表彰されました。

その後行われた青少年育成講演会では、ボランティアサークルふなっ子の渡邊翼さんがODAタンザニアボランティアでの活動を報告してくれました。また、東北福祉大学の青柳学氏が「ボランティアは何を目指すのか」と題し講演されました。

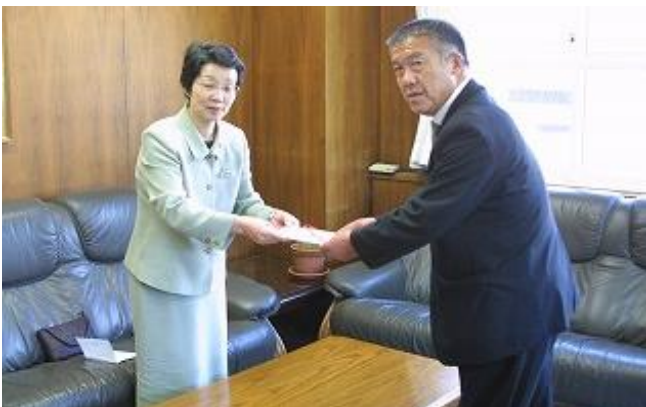


### ヒマワリでお出迎え

6月15日、舟形町グラウンド・ゴルフ協会(会長高橋久資さん)の会員40名が若あゆ温泉の入口にヒマワリやコスモスを植えるボランティアを行いました。

きっと、舟形町への思いの詰まったうつくしい花が咲くことでしょう。

協会の皆さん温泉の環境整備いつもありがとうございます。



### 安心の灯火

6月15日、東北電力(株)新庄営業所(所長田口八重子さん)より今年も防犯灯5基を寄付いただきました。昭和40年頃から続けられているもので、安心・安全なまちづくりのために活躍しています。



### 地域の玄関をきれいに

6月14日、沖の原町内会(会長高橋博さん)と青少年育成推進委員(委員長沼沢啓さん)ら約40人とボランティアサークル「ふなっこ」(代表渡邊翼さん)の14人が沖の原インタージェンジ付近を中心に草刈とゴミ拾いを行いました。

見通しも良くなり、舟形町の玄関の一つを気持ちよく利用していただけそうです。ありがとうございました。



### JAまつり

JA新庄もがみ南部営農センターにおいて、6月13~14日にかけてJAまつりが開催されました。もちつき大会や歌謡ショー、大抽選会などが行われ、太陽の恵みと大地に感謝しました。

天候にも恵まれたたくさんの人でにぎわいました。



### 幅まつり

幅町内会(会長伊藤準悦さん)で熊野神社奉納のおまつりが6月13日に行われました。青年団を中心とした神輿でまつりを盛り上げました。



### 経壇原まつり

6月13日、経壇原町内会(会長大場次雄さん)で古峰神社奉納のおまつりがおこなわれ、町内を樽神輿で練り歩きました。





### やんまい、にげろ、にげろや～

6月13日、舟形連合町内会(会長佐藤広幸さん)により病送りが行われました。さなぶり時期に古くからおこなわれているもので、「やんまい、にげろ、にげろや～」と無病息災を祈願しました。



### 古切手が尊い命を救います

6月11日、堀内小学校の「チョボラ&ヘルシー委員会」で取り組んでいる古切手収集で、役場や中央公民館、町内の各商店などで協力しています。

この古切手は、アジアやアフリカの発展途上国の医療ために使われます。今後も皆様のご協力よろしくお願ひします。



### おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に！

6月11日、舟形ほほえみ保育園にて第14回目を迎えるふれあい運動会が開催されました。町老人クラブ連合会(会長佐藤景雄さん)とほほえみ保育園(園長伊藤幸一さん)が主催したもので、園児42人と老人クラブの皆さん50人が参加。まりいれ・わなげ・ふろしきリレーで交流を深めました。

佐藤景雄さんは「子どもたちに元気をもたらしました。今後も、このような機会をたくさん作りたい。」と話していました。



### 日頃の練習の成果を！

6月10日、町内小学校陸上競技大会が行われました。町内4小学校の4～6年生が100m走、走り幅跳び、走り高跳びなど学年ごとに別れて競技を行いました。

今大会では4年女子100m走で舟小の下山ほのかさんが大会新記録を樹立しました。

入賞されたみなさん、大変おめでとうございます。



### いよいよ梅雨入り

仙台管区気象台は、10日午前11時、東北地方南部が梅雨入りしたとみられる、と発表しました。平年と同じで去年より12日早いそうです。

朝からどんよりとした雲に覆われ、梅雨らしさを感じさせる天気となりました。



### やんまい送り

長沢地内でやまい送りが行われました。長沢青年団(団長高橋修さん)が中心となり、さなぶり時期に古くからおこなわれているもので、無病息災を祈願しました。



### 春季グラウンド・ゴルフ大会

6月8日、若あゆ温泉イベント広場で春季グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。

青空のもと、舟形町グラウンド・ゴルフ協会(会長高橋久資さん)が主催し、毎日新聞社が協賛する大会で、53人が参加して日頃の練習の成果を発揮しました。

男子の部では長谷川英雄さん(舟形第四)、女子の部では佐藤千代子さん(長沢一)が優勝しました。



### 人馬一体

6月7日、第23回東北鞍馬競技舟形大会が、一の関河川公園鞍馬競技場で開催されました。東北各地、遠くは北海道から集まった37頭の鞍馬による馬力勝負に、約1,300人の観衆は大きな声援を送っていました。

舟形小学校6年生による「キッズソーラン踊り」が大会に華を添えてくれました。

また、第20回写真コンクールも開催しました。





### 山大エリアキャンパス

6月7日、山形大学エリアキャンパス第1回フィールドワーク舟形教室が行われた。

堀内地区を拠点に地域づくり活動を展開している「ブナの実21」が開催。山形大学から13名の学生が参加し、多彩な活動を展開し地域に貢献している地域づくりの手法を学習しました。

山形大学では、地域・文化・歴史・過疎化・少子高齢化等の現代日本が直面する諸問題をみんなで考えるために、自然豊かな最上地区を会場にフィールドワークを行っています。



### 石は過去からの手紙

長沢子ども遊々塾(塾長富樫市男さん)が6月6日開催されました。山形大学の太友幸子教授を講師に招き、16人の小学生が参加しました。小国川で石を収集し、教授から種類を聞いてオリジナルの標本を作りました。

長沢小6年生の伊藤奈々さんは、「とがっていたり、丸みがあったり、石はいろいろな特徴があった」と笑顔で話していました。



### 第1回産業振興本部会議

6月5日、第1回産業推進本部会議(本部長奥山知雄町長)が開催されました。

農林水産業を中心として地域の関係機関が効果的に連携できる仕組みをつくり、6次産業を確立することで地域経済の再建・活性化を図るための組織です。

小国川漁協など12の団体により構成されています。舟形町の魅力ある新たな商品を作り出し、全国に発信してゆきます。



### 心の世紀行革推進委員会

6月4日、現行の「ふながた改革推進プラン」を検証し、平成22年度以降の新たに集中改革プランを作り出すために、心の世紀行革推進委員会(委員長大場和夫さん)が設立されました。

行財政改革は、町の将来のための大切な役割を担います。今後の経過を皆さまにお知らせしてまいります。



### こぶしの里案内人

6月3日、こぶしの里案内人(会長石川孝夫さん)が金山町の歴史講座受講者のために羽州街道と猿羽根山のガイドを行いました。

設立から4年目を迎えるこの会は、「食」「昔語り」「歴史」「里山」「自然」「農業体験」などの分野においてボランティアで観光ガイドを行っています。



### 縄文の女神世界へ！

西ノ前遺跡出土の「縄文の女神」がイギリスの大英博物館で展示されることが決まりました。9月に文化庁が企画する土偶展(仮称)に出品するため、縄文の女神の素晴らしさが世界に発信されます。

山形市の県立博物館では7日まで、企画展「縄文のヴィーナス誕生の地」を開催しており、本物が展示されています。この機会にぜひ鑑賞してください。



### 丑年御縁年御開帳

猿羽根山地蔵尊では12年に1回の「御本尊」御開帳の年にあたります。

大きさ約1寸8分の「御本尊」は、城主沼沢新左エ門尉が戦のときに兜の前立としていたといわれ、その後に守護仏として定泉寺へ奉納されたとされています。

皆さま、是非この機会にご参拝ください。





### 芝刈りボランティア

5月29日、県グラウンドゴルフ舟形支部(会長高橋久資さん)の会員約30人が若あゆ温泉グラウンドゴルフ場の芝刈りボランティアを行いました。

約3時間後には素晴らしいコースになりました。ありがとうございました。

6月8日に春季グラウンドゴルフ大会が開催されます。



### おおきくなってね！

5月26日、長沢小学校1・2年生、20名が稚鮎の放流を行いました。

小国川漁協が毎年行っているもので、体長約7cm、重さ7g程度に成長した稚鮎、50kg、約7,000匹を小国川へ。

斎藤颯斗くん(2年生)は「おおきくなって帰ってくるのを楽しみにしています」と話していました。



### 小学校運動会

5月24日、町内各小学校で運動会が行われました。

舟形小学校では、「みんなでつかめ優勝旗！勝利の女神はすぐそこだ！」のスローガンのもと赤白に分かれ熱戦を繰り広げました。

天候にも恵まれ最高の運動会となりました。



### 牡丹

役場前の黄色の牡丹「ハイヌーン」がきれいに咲いています。

黄色い牡丹は珍しく、たいへんいい香りがします。週末見ごろを迎えそうです。





## おはよう運動

5月21日、舟形中学校など町内8か所で「おはよう運動」を行いました。この運動は、青少年非行防止などのために防犯協会と青少年健全育成町民会議が行ったものです。

「おはようございます」と爽やかなあいさつで子どもたちとコミュニケーションを深めました。



## 蒲町中学校

5月20日、仙台市立蒲町中学校の2年生、235人が舟形町を訪れ、田植え体験や畑作業体験などの農作業体験をしました。

畑の先生のひとり、小野枝美子さん(真木野)は「とても上手にねぎを植えることができました。秋には収穫においでね。」と生徒に話していました。



## 松橋わらび園

5月17日、松橋わらび園が開園しました。

▼開園/6月下旬までの毎週水・日曜日の午前8時～10時

▼問い合わせ/松橋わらび園管理組合 電話:(35)2665



## 五橋中学校

5月13日から14日にかけて、仙台市立五橋中学校の2年生、186人が教育旅行で舟形町を訪れました。田植え体験、畑作業体験などの農作業体験を行い、家庭に民泊して交流しました。今年で3年目を迎えます。

ご協力いただいた民泊先の75戸のご家庭の皆さま、暖かく迎えてくださった地域の皆さま、ありがとうございました。





### グラウンドゴルフ場常設

5月11日、若あゆ温泉に常設のグラウンドゴルフ場がオープンしました。記念式典の後、県グラウンドゴルフ舟形支部(会長高橋久資さん)の会員30名がコースを楽しんでいました。

入浴者、コテージ、センターハウスの利用者へのサービスとして無料で開放します。



### 春季消防演習

舟形本町通りでは、猿羽根太鼓保存会による雄大な纏太鼓で演習がスタート。幼年消防クラブ40名が元気良く行進と防火の誓いを行いました。続いて加藤団長を先頭に消防団約400名が、4列縦隊となって堂々と分列行進しました。

アユパークでは、小・中隊訓練やポンプ操方が繰り返し行われ、日頃の鍛練の成果を披露しました。



### 長尾まつり

5月5日、長尾町内会において長尾熊野大社奉納のおまつりが行われました。

前日の前夜祭では、子どもたちのためにゲーム大会が開催され、まつり当日はお神輿を担ぎ町内を練り歩きました。



### 新堀まつり

5月4日、新堀町内会において公德碑の奉納のまつりが行われました。

新堀(開墾)地区の開拓を記念して行われるもので、地区の住民が一堂に会し、先祖の功績に感謝しました。

## Old Kyu News(平成21年5月)



### 沖の原ボランティアの会

5月2日、沖の原ボランティアの会の有志20名が若あゆ温泉周辺の環境整備に取り組みました。

カーブの見通しの悪いところを中心に立木の伐採や除草を行いました。

若あゆ温泉へ気持ち良く訪れることができますね。



### 若あゆ温泉第2源泉湧き出る！

昨年12月から着手していた第2源泉の掘削が終わり新たな源泉が湧き出ました。温泉の水質は、ナトリウム塩化物温泉で第1源泉とほぼ同じ成分です。

今回の掘削延長は1,401m、温泉の汲み上げ温度は49.8℃、湯量は毎分84リットルでした。

温泉動力装置許可申請も済み、8月の利用開始に向け順調に進んでおります。

## Old Kyu News(平成21年4月)



### 青組優勝！

4月29日、桜の花びらが舞い散る青空のもと、舟形中学校運動会が行われました。

青春の「青」、熱くたぎる血潮の「赤」に分かれ熱戦を繰り広げました。

「舟中生のパフォーマンス100点！保護者の協力100点！地域の応援100点！」と講評されたように、素晴らしい運動会でした。





### 定額給付金

定額給付金の給付が始まっています。世帯主からの申請がないと給付できません。まだ申請をしていない方はお早めに手続きをお願いします。

問い合わせ／まちづくり課企画調整班

電話：(32)2111(内線322)



### 町をきれいに！

舟形中学校の生徒の皆さんが、県縦断駅伝競走大会の応援終了後、舟形駅・中央公民館周辺・アユパークに分かれてゴミ拾いを行いました。

生徒の皆さんありがとうございました。



### 舟形通過

第55回県縦断駅伝競走大会が行われています。2日目の4月28日に舟形町を通過しました。

沿道には、舟形小学校や舟形中学校の児童生徒、光生園の入園者などたくさんの方々が応援に駆け付け、タスキを繋ぐランナーに声援を送りました。

頑張れ、新庄最上チーム！

頑張れ、山口選手！



### 桜満開福寿のまつり

4月24日、福寿野まつりが行われました。南無地蔵大菩薩の奉納のまつりで、家内安全・身体堅固を祈願するものです。

透きとおる青空と満開の桜の下、神輿を担いだ子どもたちが町内を練り歩きました。

「地域の人みんな家族と同じ、地域がまとまる秘訣です」と満面の笑みで話す様子が印象的でした。



## 舟形.com

舟形町観光協会では、観光ブログ「舟形.com」を制作しています。

多彩な魅力が満載の舟形町。

鞍馬大会やわらび園、小国川での鮎釣り、若鮎まつりなどへ多くの観光客が訪れます。

初めて訪れる方も、地元の方も、四季折々の舟形町の魅力を、観光ブログ「舟形.com」で是非お楽しみください。

<http://funagata-kankou.cocolog-nifty.com/>



## 山口太陽さん

今年、県縦断駅伝の新庄・最上チームの強化選手として舟形町へ来ました。

今年の上武大学の箱根駅伝初出場の原動力となりました。

4月27日(月)～29日(水)開催の県縦断駅伝では、1日目に2区(酒田～黒森)10.4km、3日目に21区(長井～川西)

13.2kmを走る予定です。

「区間3位以内を目指します。」

皆さん応援しましょう！



## 若あゆウォーキングこぶし会

4月18日、こぶし街道を「若あゆウォーキングこぶし会」(会長鈴木勝治さん)のみなさん19名が歩きました。

歩数にして2723歩、時間にして40分、春の匂いを感じながらウォーキングを楽しみました。

今後いろいろな企画を予定しています。みなさん参加してみませんか？

問い合わせは若あゆ温泉まで。



## スポーツ少年団結団式

4月18日、スポーツ少年団結団式がB&G海洋センターにて行われました。

今回、新たに「わかあゆバドミントン」の1団体が加わり12団体となりスタートします。

団員を代表して富長少女バレーの八鍬ゆりさんと中島亜望さんと武田瑠奈さんが「スポーツを通して心と体を鍛え、たくさんの仲間をつくります」と誓いの言葉を宣言しました。





### 感動の涙

映画「おくりびと」舟形町上映会が4月17日行われ、3回の上映で356名の方がアカデミショーを受賞した話題の作品を見に中央公民館へ足を運びました。

今回の上映は、映画を楽しむ会「セレベス」(代表水野幸さん)が企画したものです。

訪れた人は「すごく感動した。いい作品があればまた上映してほしい。」という声がありました。



### 町内会長会議

4月16日、町内会長会議が開催されました。町内会長へ委嘱状が手渡され、会議ではたくさんの意見がだされました。

新しく町連合町内会長となった伊藤準悦会長(幅町内会長)は「まずそれぞれの町内会を良くすることが町を良くすることになる。」と話しました。



### 入学おめでとう！

4月8日、町内各小中学校で入学式が行われました。少し緊張しながらも新入生の元気な声が体育館に響いていました。新しい学校生活、楽しいことたくさんあるといいですね！



### かわいい新入園児

舟形ほほえみ保育園がスタートして以来、第2回目となる入園式が4月6日行われ、40名が入園しました。

いつも仲良く元気よく、楽しい保育園生活を送ってくださいね。



## 交通事故防止

4月6日から15日にかけて、春の交通安全県民運動が行われます。春は、新入児が交通社会に参加する時期です。

交通ルールを守り、交通事故を防止しましょう。